

## ベルリン国立博物館・美術図書館 / アジア美術館

コルドゥラ・トライマー\*

ベルリン国立博物館美術図書館、アジア美術図書館の司書の CORDULA TREIMER と申します。私はハイデルベルク大学で、東洋美術史の文学修士を取得しました。修士論文は京都国立博物館の「鶴の草子」についてでした。その後、ベルリン・フンボルト大学で、図書館学の修士を取得しました。

職歴は、カルフォルニア州のクラーク日本美術・文化研究センター、ベルリン国立博物館東洋美術館でのインターン、ハイデルベルグ大学東洋美術史学室を経て、2012年から現職にいらっています。

### プロイセン文化財団・ベルリン国立博物館

ベルリン国立博物館は、国立と言っていますが、プロイセン文化財団の中の5つの文化機関のひとつです。その中のベルリン国立図書館は良くご存知でしょう。ベルリン博物館は15の美術館・博物館と4つの研究所からなるドイツ最大の博物館です。内容的には、古代から現代、地理的にもさまざまな地域をカバーするユニバーサルな博物館です。

### 美術図書館

私が働いている美術図書館は15の博物館のうちの一つです。研究図書館と博物館が組み合わさっている、ドイツ国内では5本の指にはあります。ちょっと珍しいですけど写真美術館も美術図書館の一部です。1867年に創立され、今美術図書館の職員は64人です。西洋美術特別館の他に、考古学特別館があります。アジア部門のあるダーレムでの美術館・博物館の図書館は将来欧州外美術・文化特別館になります。

ポツダム広場の近くの文化フォーラムに位置している本館には西洋美術特別館があります。2014年末には本545,782冊、新着図書10,327冊、現行雑誌1,438冊、予算496,948€（約

6,560,000円）、利用者28,572人、本の貸し出し94,298冊でした。考古学特別館と将来の欧州外美術・文化特別館は有名なミュージアム・アイランドのすぐ近くに位置しています。

### フンボルト・フォーラム

フンボルト・フォーラムと言うのはベルリン王宮の外観を復元している複合文化施設です。建築した法人は「ベルリン王宮 フンボルト・フォーラム財団」です。運営者はプロイセン文化財団、ベルリン・フンボルト大学とベルリン連邦州です。

詳しく言えばプロイセン文化財団のアジア美術館、民族博物館と美術図書館がフンボルト・フォーラムに移設しています。アジア美術館は2006年にベルリン国立東洋美術館とベルリン国立インド美術館が合併してできました。双方の図書館も同時に合併しました。

アジア図書館の蔵書数は約39,000冊です。利用者は学芸員と美術館スタッフ、東洋史学を勉強する大学生で、一般公開と館外貸し出しを行いません。司書は私ひとりです。コレクションの中心はアジア美術、アジア考古学、アジア工芸です。

民族博物館にも図書館があります。アジア図書館より4倍ぐらい大きいです。一般での使用が2014年に約577人あり、館外貸し出しを行わない図書館です。この図書館のコレクションの中心は欧州以外の民俗学、音楽民俗学と古旅記です。

2019年にアジア美術図書館と合併する予定になっています。合併後は、アフリカ、アジア、アメリカ、オセアニアの文化をカバーする欧州外美術・文化特別図書館になる予定です。2012年から両方の図書館が現代欧州外美術の本も集

\* コルドゥラ・トライマー（プロイセン文化財団ベルリン国立博物館美術図書館/アジア美術館司書）

めて始まりました。一緒に約 180,000 冊の開架式図書館になります。フンボルト・フォーラムの二階に開館が 2019 年 11 月になる予定です。

移動前のプロジェクトは東アジア語資料の目録情報のオンライン化、新しい請求記号の導入と重複本の削減です。オンライン化と言えば、データベースは国立博物館の図書館システムの OPAC ([opac.smb.spk-berlin.de](http://opac.smb.spk-berlin.de)、漢字無し) や GBV という北ドイツ図書館コンソーシアムの中の博物館の図書館 (<http://gso.gbv.de/DB=2.914/>、漢字有り) や GBV 全体 (<http://gso.gbv.de/>、漢字有り) に入っています。

### 美術図書館全体の今後の予定

美術図書館全体の長期のプロジェクトはベルリン国立博物館内の美術館図書館ライブラリー・システムの統一化、目録情報のオンライン化、研究資料のデジタル化です。デジタル化とオープンアクセスの結果は Europeana (<http://www.europeana.eu/portal/>) やホームページなどで見られます (ベルリン国立博物館のオンライン・コレクション データベース <http://smb-digital.de/eMuseumPlus>)。1901 年から 1945 年までドイツ、オーストリア、スイスに出版されたオークション カタログもデジタル化しています

(<http://www.arthistoricum.net/en/subjects/thematic-portals/german-sales/>)。資料集のプロジェクト (エーリヒ・メンデルゾーン アーカイブ <http://ema.smb.museum/en/home>) やデータを集計します

(<http://artlibraries.worldcat.org/>)。

JAL プロジェクトのおかげで大変素晴らしい研究所・美術館の図書館にある研究資料について知りました。やっぱりやる気がある人は興味深いプロジェクトで働いています。今回見た資料を自分で使ってみて、ドイツの研究者にも見せたいと思います。そして JAL プロジェクトメンバーと今後連絡を取り合っていきたいと思っています。



ベルリン国立博物館  
美術図書館 / アジア美術館  
司書  
Staatliche Museen zu Berlin (State Museums in Berlin)  
Kunstabibliothek (Art Library) /  
Museum für Asiatische Kunst (Asian Art Museum)  
Librarian

コルドゥラ・トライマ  
Cordula Treimer

中国書画、本朝所光画「日本書道下絵製書合紙」  
Tawarayama Sōtatsu, Hon'ami Kōetsu, Album mit Waka-Gedichten auf Bildern von Blumen und  
Gräsern der Vier Jahreszeiten, Ident. Nr.: 0243 a, b, Geschenk von Gustav Jacoby  
© Foto: Museum für Asiatische Kunst, Staatliche Museen zu Berlin. Fotografie: Jürgen Liebig

**学歴**  
Academic background



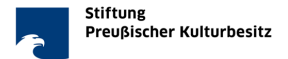
- 東洋美術史学 / East Asian Art History:  
– ハイデルベルク大学、文学修士、東洋美術史学、日本学、民俗学/卒業  
Heidelberg University, Magister (M.A.), East Asian Art History, Japanology, Anthropology
- 図書館情報学 / Library and Information Science:  
– ベルリン フンボルト大学、文学修士、図書館情報学  
Berlin, Humboldt University, MA, Library and Information Science

**職歴**  
Work experience



- 美術館 / Museum:  
– カルフォルニア州のクラーク日本美術・文化研究センター、インターン  
Clark Center for Japanese Art and Culture, Intern  
– ベルリン国立博物館、東洋美術館、インターン  
State Museums in Berlin, Museum of (East) Asian Art, Intern
- 大学 / University:  
– ハイデルベルク大学、東洋美術史学室、助教  
Heidelberg University, Institute of East Asian Art History, Assistant Professor
- 図書館 / Library:  
– プロイセン文化財団、ベルリン国立博物館美術図書館 / アジア美術館、司書  
Prussian Cultural Heritage Foundation, State Museums in Berlin, Art Library / Asian Art  
Museum, Librarian

**プロイセン文化財団**  
Prussian Cultural Heritage Foundation



ベルリン国立博物館 National Museums in Berlin



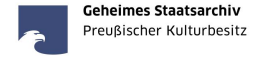
ベルリン国立図書館 Berlin State Library



国立音楽研究所 State Institute for Music Research



イberoアメリカ研究所 Ibero-American Institut



プロイセン秘密文書館 Prussian Secret State Archives

**プロイセン文化財団**  
ベルリン国立博物館  
Prussian Cultural Heritage Foundation  
State Museums in Berlin

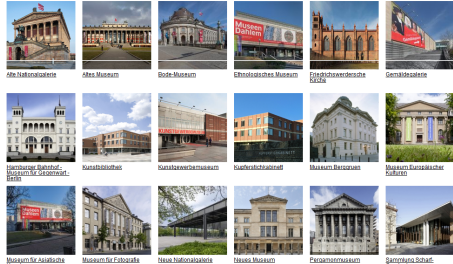


Home | **Museums and institutions** | Exhibitions | Plan your visit | Education and outreach | Calendar | What's new | Research

**Museums and institutions**

MUSEUM BUILDINGS | COLLECTIONS | PARTNERS | NEWS

Museum buildings



http://www.smb.museum/en/museums-and-institutions.html accessed 2016-01-29

**プロイセン文化財団**  
ベルリン国立博物館  
Prussian Cultural Heritage Foundation  
State Museums in Berlin



• **ベルリン国立博物館**  
State Museums in Berlin

- プロイセン文化財団の一部  
Part of the Prussian Heritage Foundation
- 15の博物館と4つの研究所からなる  
15 Museums, 4 Institutes
- ユニバーサルな美術館  
Universal Museum of Art
- ドイツ最大の博物館  
Germany's largest Museum

**ベルリン国立博物館  
美術図書館**  
State Museums in Berlin  
Art Library



西洋美術特別館 (本館)  
Special Library – Western Art (main building)

Kunstabtheilung und Kupferstichkabinett, Kulturforum, Berlin-Tiergarten, Marmorsaalgebäude © Staatliche Museen zu Berlin / Maximilian Meese



考古学特別館  
Special Library – Archaeology

Archäologisches Zentrum, Berlin-Mitte, Geschwister-Scholl-Strasse 6 © Staatliche Museen zu Berlin / Thomas Meyer



Museum für Fotografie und Helmut Newton Stiftung, Berlin-Charlottenburg, Jährensstraße 2 © Stefan Müller



ダーレムでの美術館・博物館  
Dahlem Museums

ベルリン国立博物館、美術図書館 / アジア美術館

2015-11-27

7

**プロイセン文化財団  
ベルリン国立博物館**  
Prussian Cultural Heritage Foundation  
State Museums in Berlin



・美術図書館  
Art Library

- ベルリン国立博物館の一部
- Part of the State Museums in Berlin
- ドイツ国内で一流の美術図書館
- One of Germany's leading art libraries
- 研究図書館と博物館が組み合わさっている
- Combination of Research Library and Museum
- 1867年設立
- Founded in 1867
- 職員64人
- 64 full-time positions
- 3 (4) ベルリンの現場
- 3 (4) different locations in Berlin

ベルリン国立博物館、美術図書館 / アジア美術館

2015-11-27

8

**ベルリン国立博物館  
美術図書館**  
State Museums in Berlin  
Art Library



・西洋美術特別館  
Special Library - Western Art

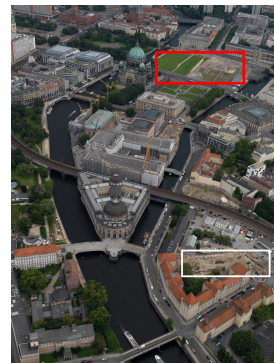
- 545 782冊 (2014年末)
- 545 782 Volumes (end of 2014)
- 新着図書10,327冊
- 10 327 Acquisitions
- 現行雑誌1 438冊
- 1 438 Current Periodicals
- 予算496 948 € (約65 600 000円)
- 496 948 € Acquisition Budget
- 利用者28 572人
- 28 572 Users
- 本の貸し出し 94 298冊
- 94 298 Loans

ベルリン国立博物館、美術図書館 / アジア美術館

2015-11-27

9

**ベルリンの文化の中心地**  
Cultural Center of Berlin



フンボルト・フォーラム, Humboldt-Forum

考古学特別館  
Special Library – Archaeology

Blick auf die Museumsinsel Berlin, v.v.n.h.: Bode-Museum, Pergamonmuseum, Alte Nationalgalerie, Neues Museum und Altes Museum; oben Dom am Lustgarten, Staatliche Museen zu Berlin. © bpk / DOM publishers, Juli 2009

ベルリン国立博物館、美術図書館 / アジア美術館

2015-11-27

10

**フンボルト・フォーラム**  
Humboldt-Forum



・オペレーター、パートナー、利用者  
Operator, Partner, User



ベルリン王宮 フンボルト・フォーラム財団  
Berlin Palace – Humboldtforum Foundation



Stiftung  
Preussischer Kulturbesitz

プロイセン文化財団  
Prussian Cultural Heritage Foundation



ベルリン・フンボルト大学  
Humboldt University in Berlin



ベルリン連邦州  
Federal State of Berlin

ベルリン国立博物館、美術図書館 / アジア美術館

2015-11-27

11

**フンボルト・フォーラム**  
Humboldt-Forum



・プロイセン文化財団  
ベルリン国立博物館

- 民族博物館
- Ethnologisches Museum (Ethnological Museum)
- アジア美術館
- Museum für Asiatische Kunst (Asian Art Museum)
- 美術図書館
- Kunstbibliothek (Art Library)

ベルリン国立博物館、美術図書館 / アジア美術館

2015-11-27

12

# コルドウラ・トライマー

## フンボルト・フォーラム Humboldt-Forum



Ansicht von der Nord-West-Seite | View of the Berlin Palace from the northwest side  
© Stiftung Berliner Schloss – Humboldtforum / Architekt: Franco Stella mit FS HUF PG

欧州外美術特別館 Special Library – Non-European Art

## アジア美術館 Asian Art Museum



### アジア美術館、2006年12月から Asian Art Museum (AKu) since 12/2006:

- ベルリン国立東洋美術館  
Museum of East Asian Art, Berlin (OAK)
- ベルリン国立インド美術館  
Museum of Indian Art, Berlin (MIK)

### 双方の図書館 Both Libraries

- 司書なし  
No librarian
- 公共での使用なし  
Not public
- 館外貸し出しを行わない図書館  
Non lending library
- 学芸員が書物を購入  
Curators buy the books

## アジア美術館 Asian Art Museum



### アジア美術館・図書館 Asian Art Museum-Library

- 約39 000冊  
ca. 39 000 Volumes
- 新着図書600冊  
600 Acquisitions
- 現行雑誌約200冊  
ca. 200 Current periodicals
- 予算40 000 € (= 5 300 000円)
- 40 000 Acquisition budget
- 製本予算4 000 € (= 530 000円)
- Book binding budget 4 000 €

### コレクションの中心 Collection Focus

- アジア美術  
Asian Art
- アジア考古学  
Asian Archaeology
- アジア工芸  
Asian Crafts

## 民族博物館 Ethnological Museum



### 民族博物館・図書館 Ethnological Museum-Library

- 110 144冊 (2014年末)  
110 144 Volumes (end of 2014)
- 新着図書1552冊  
1552 Acquisitions
- 現行雑誌272冊  
272 Current periodicals
- 予算70 000 € (= 9 236 150円)
- 70 000 Acquisition budget
- 館外の利用者 577人  
577 External users
- 製本予算12 500 € (= 1 649 313円)
- Book binding budget 12 500 €

### コレクションの中心 Collection Focus

- 欧州以外の民俗学  
Non-European Ethnology
- 音楽民俗学  
Ethnomusicology
- 古旅記  
Old travel accounts

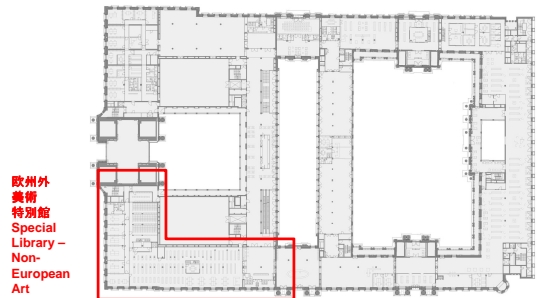
## 美術図書館 Art Library



### 欧州外美術特別館 Special Library – Non-European Art

- アフリカ、アジア、アメリカ、オーストラリアの美術と文化の中央図書館  
Research library for the arts and cultures of Africa, Asia, America and Australia
- アジア美術館と民族博物館の図書館を合併  
Centralization of the library holdings of the Museum of Asian Art and the Ethnological Museum
- 現代欧州外美術コレクションの本 (2012年設立)  
Collection of contemporary non-European art book (since 2012)
- 180 000冊開架式  
180 000 volumes in open stacks
- 開館2019年11月  
Due to open in November 2019

## フンボルト・フォーラム、2階 Humboldt-Forum, 2nd floor



欧州外美術特別館  
Special Library – Non-European Art

Grundriss 1. Obergeschoss

© Stiftung Berliner Schloss – Humboldtforum / Architekt: Franco Stella mit FS HUF PG

美術図書館  
欧州外美術特別館  
Art Library  
Special Library – Non-European Art



Forschungs- und Museumsbibliothek, Staatliche Museen zu Berlin – 1. Obergeschoss, Oktober 2014 | Research and museum library, the National Museum in Berlin – First floor, October 2014  
© Stiftung Berliner Schloss – Humboldtforum / Stephan Falk

美術図書館  
欧州外美術特別館  
Art Library  
Special Library – Non-European Art



・ 移動前の仕事 (建物以外)  
Things to do before moving (excluding the building)

- 電子書目化した (日本語、中国語、韓国語、等)  
Finish retro cataloguing (Japanese, Chinese, Korean, etc.)
- RVK (Regensburger Verbundklassifikation)の請求記号制度の該当部を広げる  
Extend relevant parts of RVK (Regensburger Verbundklassifikation)
- RVKへ変換し  
Change call numbers to RVK
- 重複している本の削減  
Reduce duplicate holdings

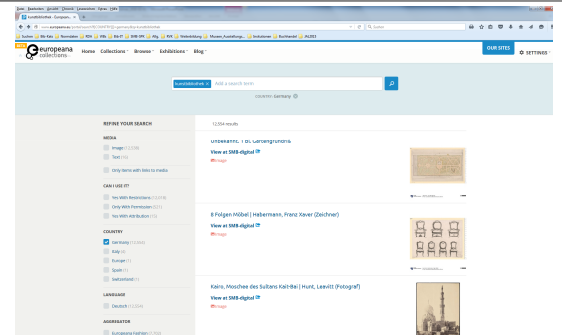
美術図書館  
Art Library



・ 今後の予定  
Future plans

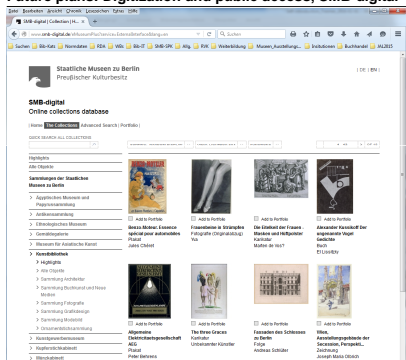
- 中央図書館制度を導入 (2009年以降)  
Implementation of a central library system at the State Museums (since 2009)
- 書物のデジタル化の完了  
Finish retro cataloguing
- (大量) デジタル化とオープンアクセス  
(Mass) Digitization and public access
- データを集計し磨く  
Aggregation and Refinement of Data
- 研究用のデジタル化  
Digitization for Research Purposes
- 学際的な研究  
Interdisciplinary Research Projects

美術図書館  
将来の予定  
Future plans: europeana



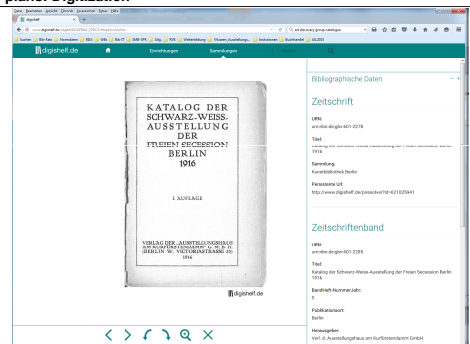
<http://www.europeana.eu/portal/search>

美術図書館  
将来の予定 デジタル化とオープンアクセス  
Art Library  
Future plans: Digitization and public access, SMB-digital



<http://www.smb-digital.de/eMuseumPlus>

美術図書館  
将来の予定 デジタル化  
Art Library  
Future plans: Digitization



<http://www.digishelf.de/resolver?urn=urn:nbn:de:gbv:601-2278>

美術館 将来の予定 デジタル化  
Art Library  
Future plans: Digitization



**German Sales 1901-1945**

In Rahmen des von 1997 - 1999 2013 laufenden Projekts "Museum - Ausstellungen - Provenienzen. Der deutsche Kunstmarkt im Spiegel der Ausstellungsreise der Jahre 1901 bis 1929" werden erstmals die Jahre von 1901 bis 1929 in Deutschland, Österreich und der Schweiz erschlossen. Ausstellungsreisen, bibliographisch erfasst und auf dieser Grundlage qualitativ ausgewertet, digitalisiert sowie online freigelegt gemacht.

Die Ausstellungsreise und die Grundlage zur Erforschung des Kunstmarktes in Europa sind über 100 Jahre her. Aufgeben des Sammelns und der Dokumentation sowie des Eintragens in Kataloge und Kunstgeschichtliche Werke sind im Laufe der Zeit von einem handlichen und kunstgeschichtlichen Katalog zum großen Teil in die Datenbanken der Museen übergegangen. Die heute verfügbaren Datenbanken sind in der Regel für die Forschung und die Ausstellungszwecke konzipiert. Die Datenbanken sind in der Regel nicht für die Erforschung des Kunstmarktes konzipiert. Die Datenbanken sind in der Regel nicht für die Erforschung des Kunstmarktes konzipiert.

In dem Ende Februar 2013 abgeschlossenen internationalen Kooperationsprojekt "German Sales 1901-1945, Art Market and Cultural Policy" wurden bereits über 3.000 Ausstellungsreisen der Jahre 1901 bis 1929 aus Deutschland, der Schweiz und Österreich und aus 17 weiteren europäischen Ländern nachgelesen, digitalisiert und online bereit gestellt. Durch DACH-Beratung entstanden beschreibende Kataloge, die in dem [www.artshistoricum.net](http://www.artshistoricum.net) katalogisiert wurden. Projektleiter war hier neben der Leiterin des Projekts, Dr. Ingrid Isenhardt, die Leiterin des Projekts, Dr. Ingrid Isenhardt.

Als Ergebnis des Projekts haben seitliche zwischen 1901 und 1945 in Deutschland, Österreich und der Schweiz erschienenen Ausstellungsreisen digitalisiert und koordiniert. Die Datenbanken sind in der Regel nicht für die Erforschung des Kunstmarktes konzipiert. Die Datenbanken sind in der Regel nicht für die Erforschung des Kunstmarktes konzipiert.

Das Projekt wird von der [www.artshistoricum.net](http://www.artshistoricum.net) (GPO) für drei Jahre gefördert. Bis zur 2015 werden ca. 3.000 Kataloge online gestellt.

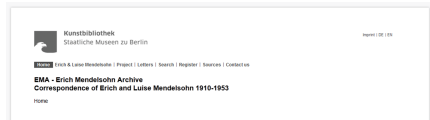
In dem Ende Februar 2013 abgeschlossenen internationalen Kooperationsprojekt "German Sales 1901-1945, Art Market and Cultural Policy" wurden bereits über 3.000 Ausstellungsreisen der Jahre 1901 bis 1929 aus Deutschland, der Schweiz und Österreich und aus 17 weiteren europäischen Ländern nachgelesen, digitalisiert und online bereit gestellt. Durch DACH-Beratung entstanden beschreibende Kataloge, die in dem [www.artshistoricum.net](http://www.artshistoricum.net) katalogisiert wurden. Projektleiter war hier neben der Leiterin des Projekts, Dr. Ingrid Isenhardt, die Leiterin des Projekts, Dr. Ingrid Isenhardt.

Als Ergebnis des Projekts haben seitliche zwischen 1901 und 1945 in Deutschland, Österreich und der Schweiz erschienenen Ausstellungsreisen digitalisiert und koordiniert. Die Datenbanken sind in der Regel nicht für die Erforschung des Kunstmarktes konzipiert. Die Datenbanken sind in der Regel nicht für die Erforschung des Kunstmarktes konzipiert.

Das Projekt wird von der [www.artshistoricum.net](http://www.artshistoricum.net) (GPO) für drei Jahre gefördert. Bis zur 2015 werden ca. 3.000 Kataloge online gestellt.

<http://www.artshistoricum.net/en/subjects/thematic-portals/german-sales/>

美術館 将来の予定 デジタル化  
Art Library  
Future plans: Digitization



**EMA - Erich Mendelsohn Archive**  
Correspondence of Erich and Lise Mendelsohn 1910-1953

none

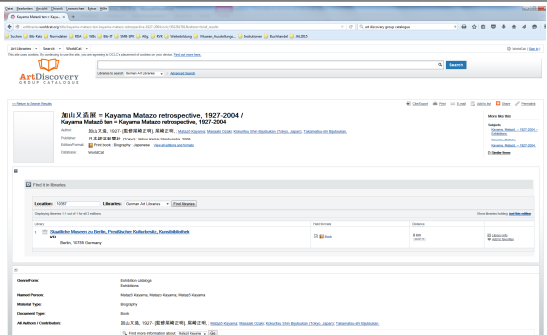
Erich Mendelsohn (1887-1953) is considered one of the central figures and key exponents of modern architecture. His extensive papers are held in the Kunstbibliothek - Staatliche Museen zu Berlin (the Library - National Museums in Berlin). Another part of the estate including the letters written by Lise, housed in the Getty Research Institute, Los Angeles.

With the "Erich Mendelsohn Archive" (EMA) the Kunstbibliothek and the Getty Research Institute have created a single digital archive of the extensive Mendelsohn papers held in Berlin and Los Angeles. The Archive centres on the decade-long correspondence between Erich Mendelsohn and his wife Lise.

The EMA presents 1,416 letters written by Erich and 1,323 letters from Lise in digitized form along with translations and annotations. The project was made possible by funding from the Alfred Engel von Bohlen and Neffsch Foundation.

<http://ema.smb.museum/en/home>

美術館 将来の予定  
Art Library  
Future plans: Art Discovery Group Catalogue



<http://artlibraries.worldcat.org/>

ご清聴ありがとうございました！  
Thank You very much!